

## 音環境（騒音）の測定

### 5．補足

- 1) 測定の際には、レベルレンジを設定する必要がある（下図を参照。）。
- 2) 室内騒音の測定の際には、騒音レベル（A特性）、音圧レベル（平坦特性）もあわせて測定する。  
プログラムカードを装着している場合では、1/1oct バンドフィルターを、AP（オールパス）に設定し、なおかつ、A/C/FLATキーで、A特性（ $L_A$ ）もしくは、平坦特性（ $L_p$ ）を選択すればよい。

質問・レポートの提出先は、

辻原研究室（環境共生学部棟旧棟（生活科学部棟）4階）まで

（電話：096-383-2929（内線492），E-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp）

もしくは、

平川助手室（環境共生学部棟旧棟（生活科学部棟）4階）まで

（電話：096-383-2929（内線481），E-mail：hirakawa@pu-kumamoto.ac.jp）